



# 平成26年3月期 決算説明会

## 説明者

代表取締役社長	小倉	忠
取締役執行役員 財務部長	加藤	博



# 本日の内容

1. 平成26年3月期  
連結決算の概要
2. 平成27年3月期業績予想  
と重点施策

# 連結子会社

連結 19社 増加1社 減少1社

増加：**Noritake SA (Thailand) Co., Ltd.**

(新規連結によるもの)

減少：**Noritake (Thailand) Co., Ltd.**

(清算終了によるもの)

持分法 5社 増減なし

# 連結決算の概要

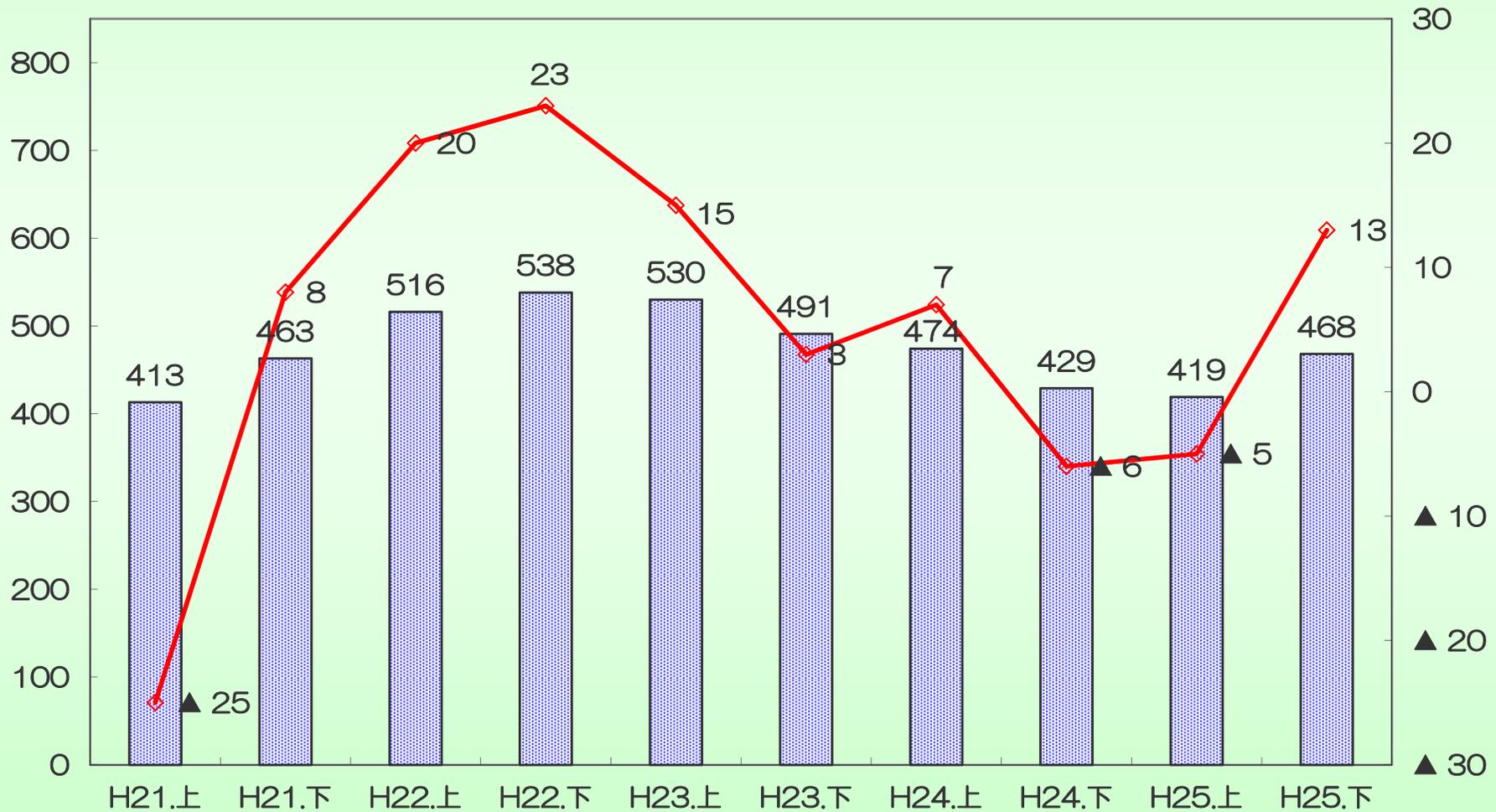
(単位：億円)

	H25/3	H26/3	対前年比
売上高	902	887	△1.7%
営業利益	1	8	-
経常利益	11	19	68.7%
当期利益	16	13	△20.1%
1株利益	11.02円	8.91円	
配当	8円	6円	

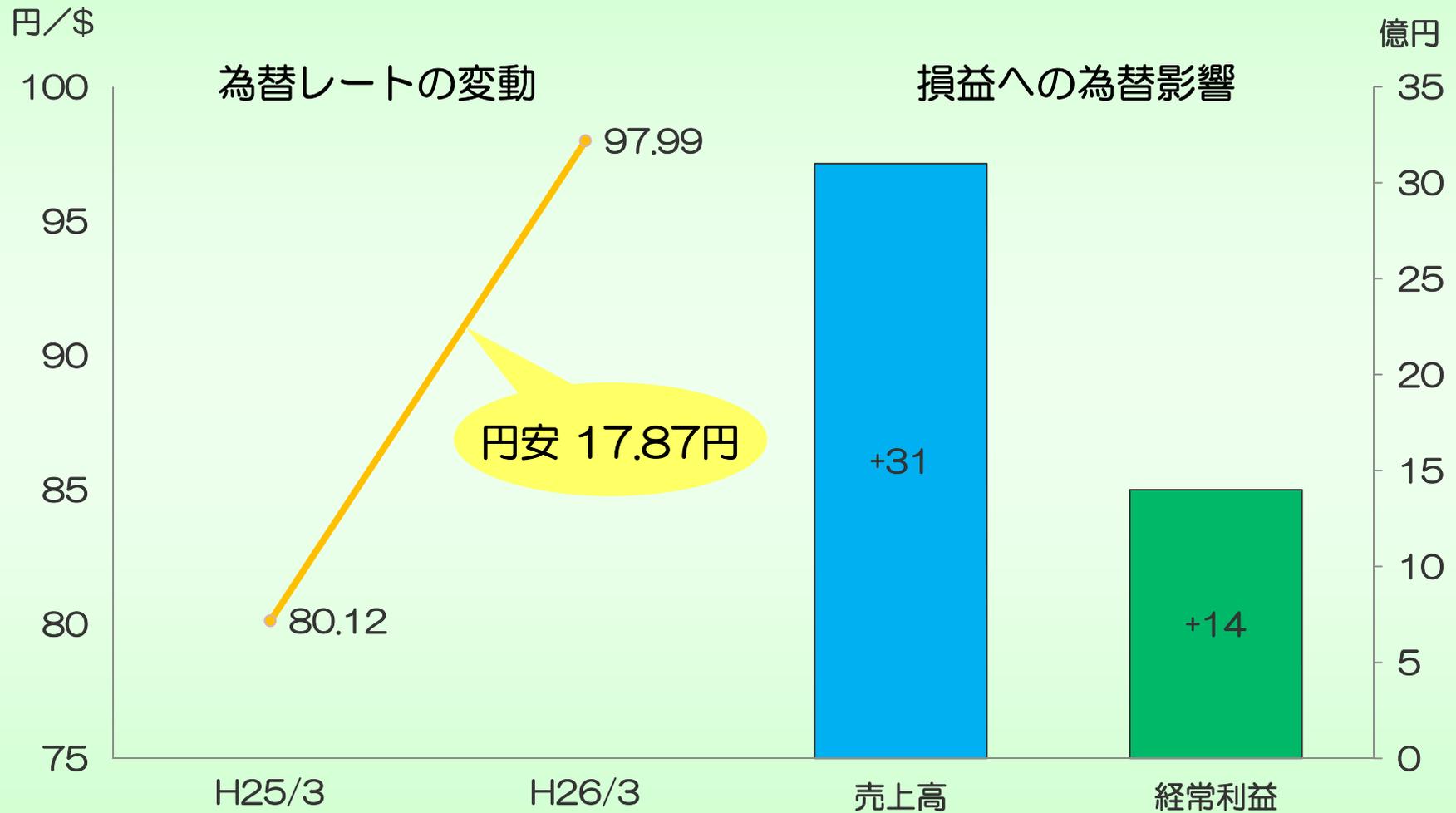
# 連結損益の推移

■売上高 (左軸 億円)

◆営業利益 (右軸 億円)



# 為替の影響



# 連結経常利益の変動要因

H25年3月期 経常利益 11億円



増加要因 20億円

合理化・改善の効果 3億円

減価償却費の減少(製造費) 3億円

為替の影響 14億円

減少要因 12億円

売上高の減少 5億円

販売費・一般管理費の増加 4億円

工場移転費用 3億円

H26年3月期 経常利益 19億円

# 特別損益

<b>(特別利益)</b>		<u>8.7億円</u>
内訳	投資有価証券売却益	7.5億円
	固定資産売却益	1.2億円
<b>(特別損失)</b>		<u>△3.2億円</u>
内訳	固定資産処分損	△2.2億円
	その他	△1.0億円

# 比較貸借対照表

(単位：億円)

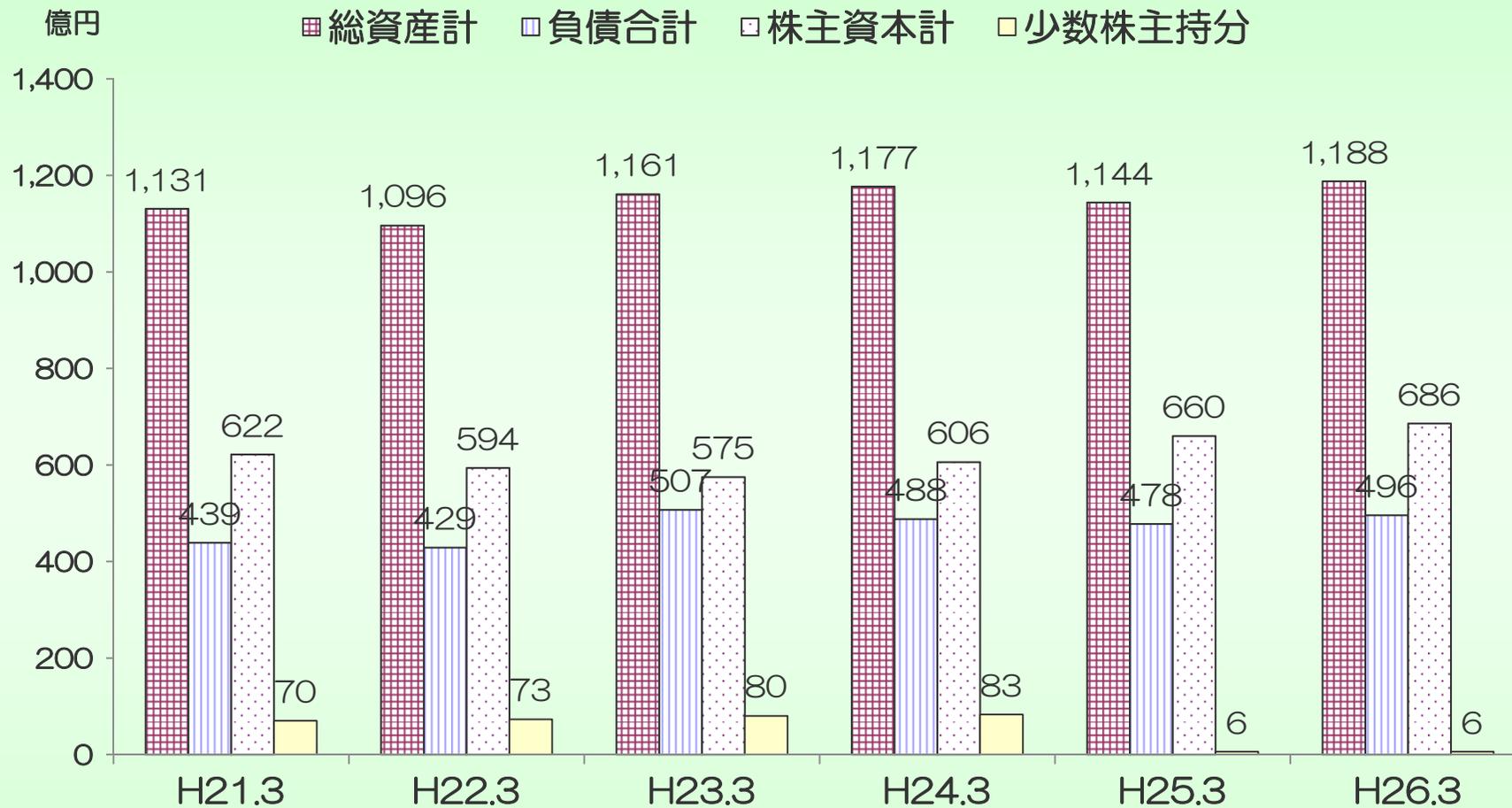
	H25/3	H26/3	対前年比
総資産	1,144	1,188	44
流動資産	531	505	△26
固定資産	613	683	70
負債	478	496	17
純資産	666	692	26
(内、少数株主持分)	(6)	(6)	0
一株当り純資産	441円	478円	37円

# 株主資本の内訳

(単位：億円)

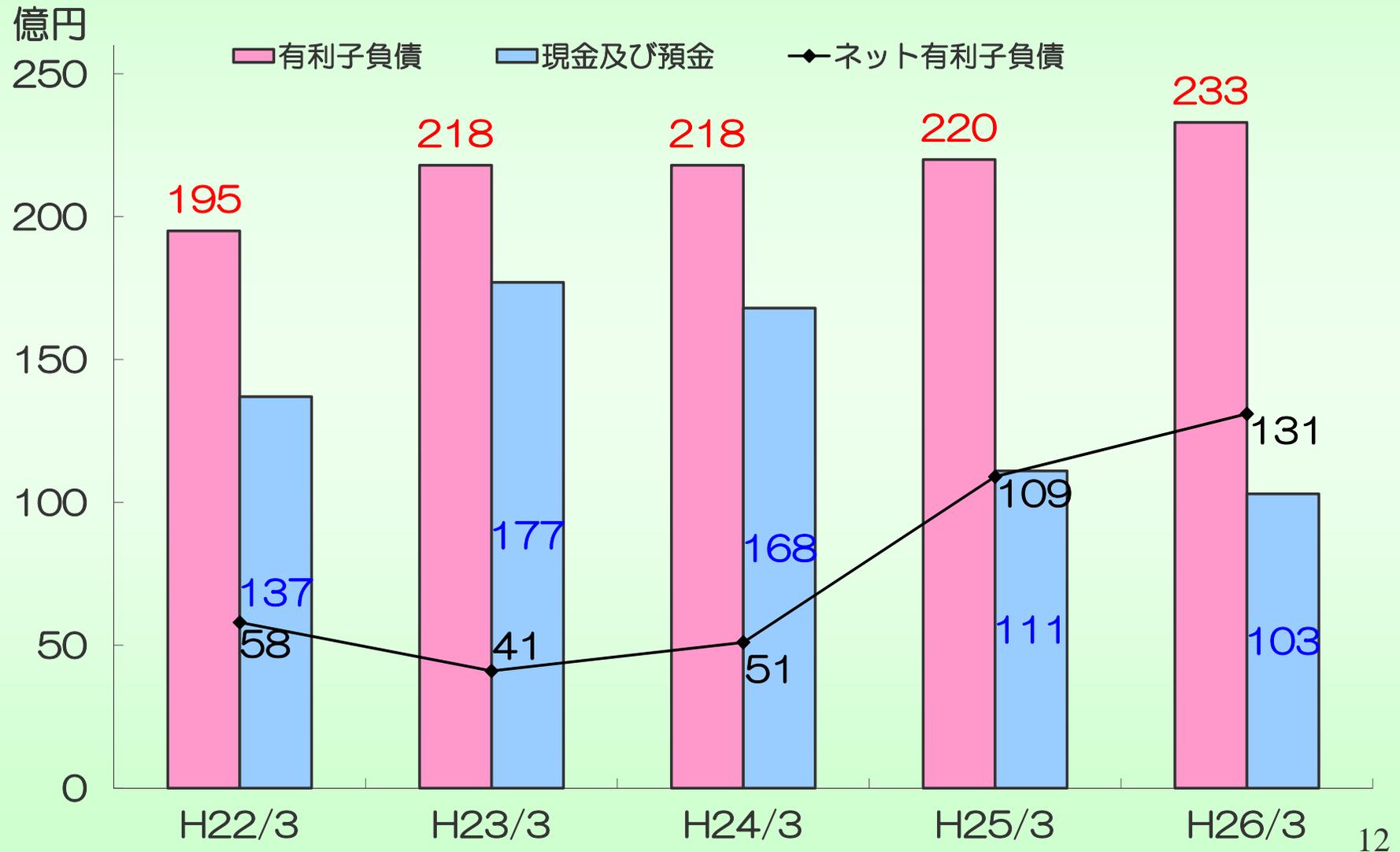
	H25/3	H26/3	対前年比
資本金及び資本剰余金	345	345	-
利益剰余金	342	343	1
自己株式	△24	△40	△16
その他有価証券評価差額金	47	88	40
為替換算調整勘定	△50	△30	20
退職給付債務に係る調整累計額	-	△20	△20
株主資本 合計	660	686	26

# 貸借対照表残高の推移



	H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H25.3	H26.3
株主資本比率	55.0%	54.2%	49.5%	51.5%	57.7%	57.8%

# 有利子負債残高



# キャッシュフロー

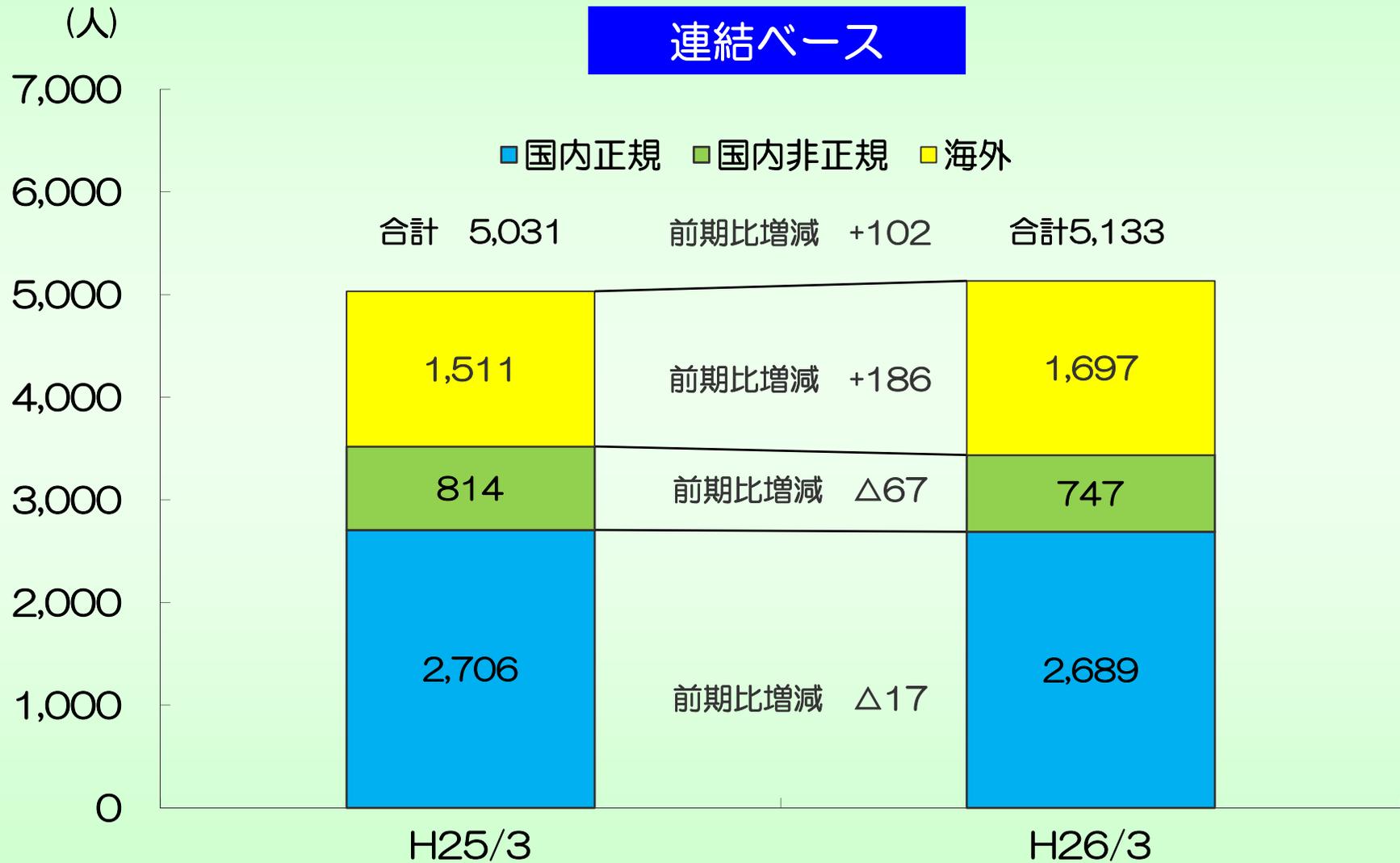
(単位：億円)

	H25/3	H26/3	対前年比
営業活動によるCF	42	49	6
(内、法人税等)	(△9)	(△7)	(△1)
投資活動によるCF	△73	△46	26
フリーキャッシュフロー	△30	3	33
財務活動によるCF	△24	△13	11
(内、長短借入金純増減)	(1)	(13)	(12)
現金及び同等物残高	88	87	△1

13

# 期末人員数

連結ベース



# セグメント別動向

## — 事業概況 —

### 工業機材

研削砥石

ダイヤ・CBN工具

研磨布紙

### セラミック・マテリアル

電子ペースト

厚膜回路基板

石膏

コア・担体

蛍光表示管

共立マテリアル

### エンジニアリング

乾燥・焼成炉

濾過装置

研削機械

### 食器

米州

欧亜

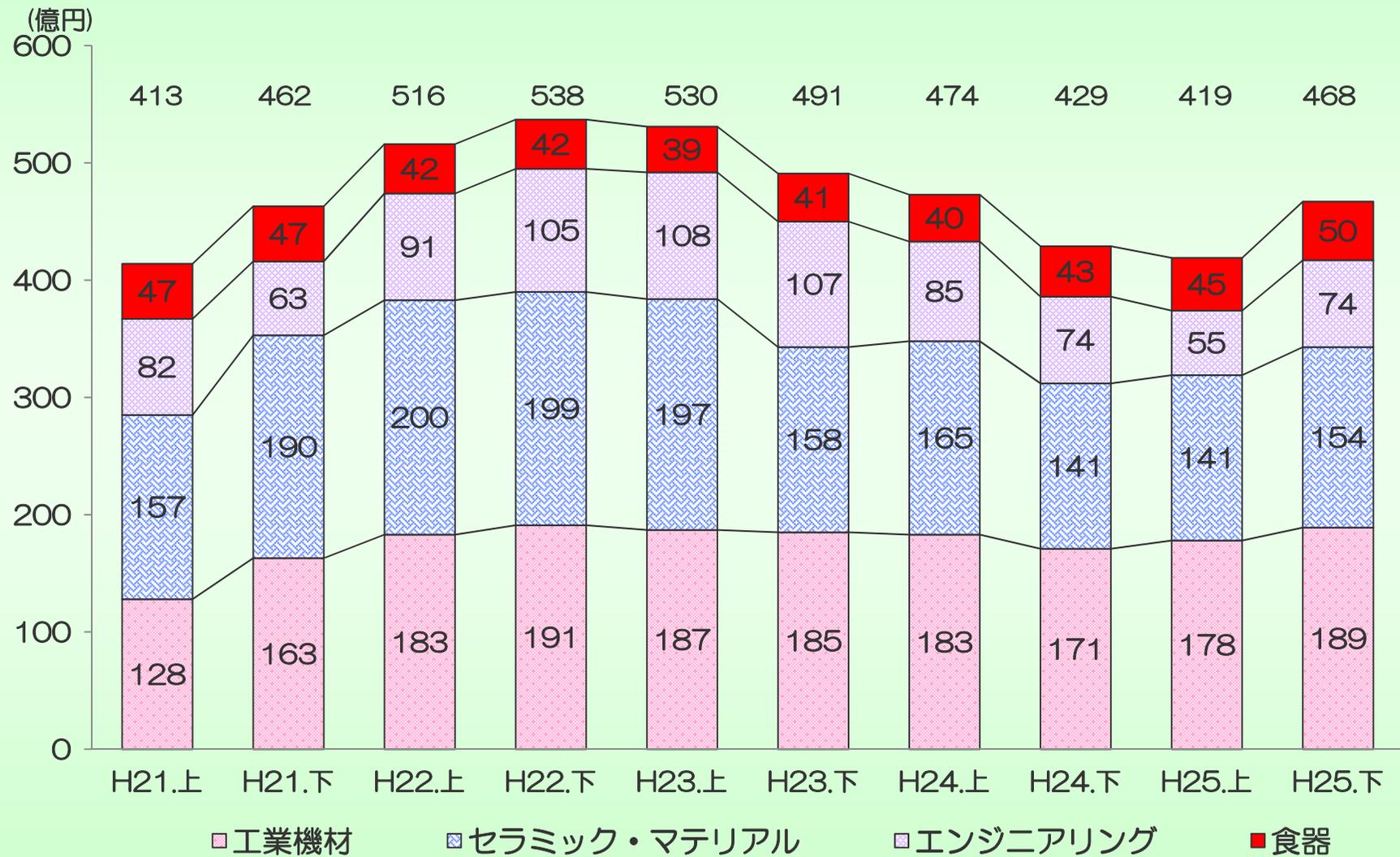
国内

# セグメント別売上高（前年度比較）

（単位：億円）

	H25/3	H26/3	対前年比
工業機材	354	367	+3.7%
セラミック・マテリアル	306	295	△3.5%
エンジニアリング	159	130	△18.6%
食器	83	95	+14.4%
合計	902	887	△1.7%

# セグメント別売上高推移



# セグメント別営業利益

(単位：億円)

	営業利益		営業利益率	
	H25/3	H26/3	H25/3	H26/3
工業機材	△0.9	8.3	△0.2%	2.3%
セラミック・マテリアル	6.4	6.4	2.1%	2.2%
エンジニアリング	△0.4	△4.0	△0.3%	△3.1%
食器	△4.5	△2.9	△5.4%	△3.0%
合計	0.6	7.8	0.1%	0.9%

# 工業機材事業

(単位：億円)

売上高	H25/3	H26/3	対前年比
研削砥石	136	145	9
ダイヤ・CBN工具	118	120	2
研磨布紙	65	68	3
関連商品	36	35	△1
合計	354	367	13

# セラミック・マテリアル事業

(単位：億円)

売上高	H25/3	H26/3	対前年比
電子ペースト	93	77	△16
コア・担体	19	17	△2
石膏	19	22	3
厚膜回路基板	32	30	△1
蛍光表示管	40	44	4
共立セラミック原料	64	64	0
共立電子部材	39	41	2
合計	306	295	△11

20

# エンジニアリング事業

(単位：億円)

売上高	H25/3	H26/3	対前年比
乾燥・焼成炉	114	93	△20
濾過装置	23	11	△12
研削機械	13	16	4
スタティックミキサー	10	9	△1
合計	159	130	△30

# 食器事業

(単位：億円)

売上高	H25/3	H26/3	対前年比
米州	21	26	5
欧亜	19	24	6
国内	43	45	1
合計	83	95	12

# 本日の内容

平成27年3月期の連結業績予想

# 平成27年3月期 連結業績予想

(単位：億円)

	H26/3			H27/3				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期増減	増減率
売上高	419	468	887	450	480	930	43	+4.9%
営業利益	△5	13	8	4	12	16	8	+104.0%
経常利益	0	19	19	9	17	26	7	+34.7%
特別損益	7	△2	6	△1	△2	△3	△9	-
税前利益	7	17	25	8	15	23	△2	△7.4%
当期利益	2	11	13	3	10	13	0	△1.0%
US\$為替	97.99円			100.0円				

# 連結経常利益（予想）の変動要因

H26年3月期 経常利益 19 億円



増加要因	9億円
売上高の増加	7億円
合理化・改善効果	2億円
減少要因	2億円
減価償却費の増加	2億円

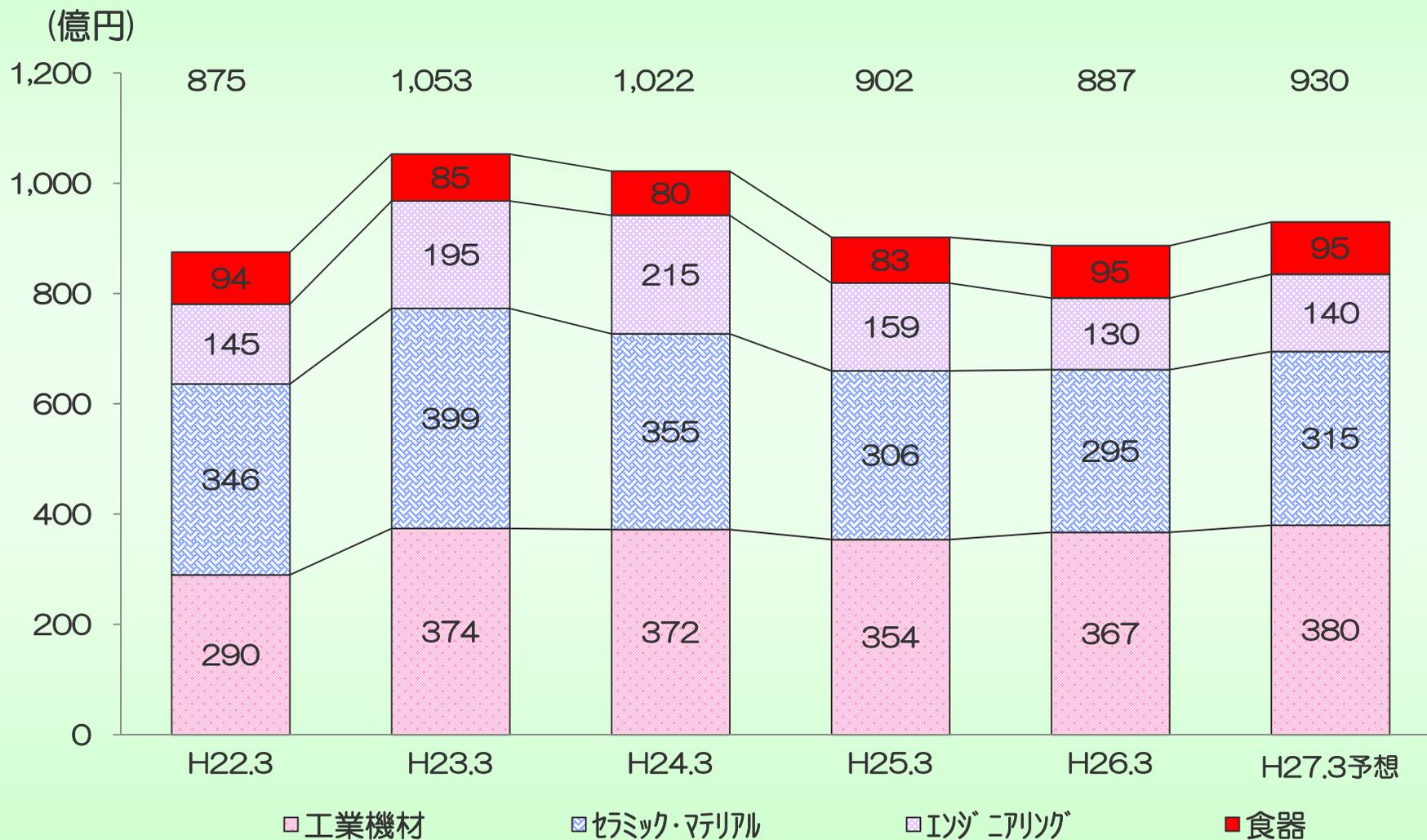
H27年3月期 経常利益 26 億円

# セグメント別業績予想（前年度比較）

(単位：億円)

	H26/3		H27/3		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
工業機材	367	8.3	380	8.0	13	△0.3
セラミック・マテリアル	295	6.4	315	10.0	20	3.6
エンジニアリング	130	△4.0	140	0.0	10	4.0
食器	95	△2.9	95	△2.0	0	0.9
合計	887	7.8	930	16.0	43	8.2

# セグメント別売上高推移



## 第9次中期経営計画の基本課題

経営課題	変化する市場に迅速に対応すると共に、激しさを増すグローバル競争下において安定的に成長できる事業体制、経営体制を構築する。
経営目標	長期目標として、年間売上伸張率5%、売上高経常利益率7%、自己資本比率50%以上維持、海外事業比率50%を目指す。第9次中期経営計画期間は、長期目標実現の助走期間として位置付ける。
基本戦略	<ul style="list-style-type: none"><li>①価格競争力のある新技術、新商品を開発し、市場競争力を高めて売上拡大を図る。</li><li>②海外生産拠点の整備を進め、海外市場の開拓と採算性の向上を図る。</li><li>③効果的で効率的な経営体制及びインフラの整備を推進する。</li></ul>

## 当期の課題と施策

### 1) 価格競争力のある新技術・新商品の開発

- 自動車、電子関連分野での各種用途向け研削研磨工具の新商品開発
- 電子ペースト等電子部材の差別化商品、燃料電池等新用途向けの新材料開発

## 当期の課題と施策

### 1) 価格競争力のある新技術・新商品の開発

- 各種電池材料や自動車関連分野での  
乾燥炉、焼成炉の新商品開発
- 高額食器の商品開発と  
上質日常食器の商品開発

# 当期の課題と施策

## 2) 海外生産拠点の整備と海外市場の開拓

- 海外生産拠点の整備の早期安定稼働  
タイのダイヤ・CBN工具工場  
中国砥石工場
- 東アジア、アセアン諸国及び北米市場  
の開拓

# 当期の課題と対応策

## セグメント別の海外事業比率

金額ベース：％	海外販売		
	25年3月期 実績	26年3月期 実績	27年3月期 計画
工業機材	23	25	25
セラミック・マテリアル	47	43	45
インゾニアリング	30	32	25
食器	49	54	54
合計	35	35	34

# 当期の課題と対応策

## セグメント別の海外事業比率

金額ベース：％	海外生産		
	25年3月期 実績	26年3月期 実績	27年3月期 計画
工業機材	3	3	5
セラミック・マテリアル	19	21	21
インゾニアリング	19	12	15
食器	43	50	56
合計	15	14	16

## 当期の課題と施策

### 3) 効果的、効率的な経営体制・インフラの整備

- ものづくり強化活動と  
品質保証体制整備の強化・推進

ご清聴有難うございました。

*Noritake*

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などによって、計画と異なる可能性があることにご留意ください。

35